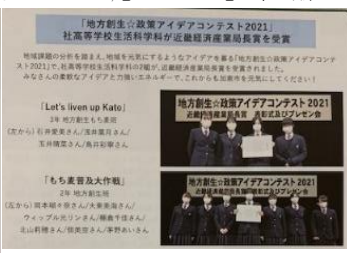


あけましておめでとうございます。2022年が始まりました。今年も新型コロナウイルス終息が見えない中での活動となりますが、体調管理、感染防止に努め、できる限りの教育活動を展開していきましょう。よろしくお願いいたします。

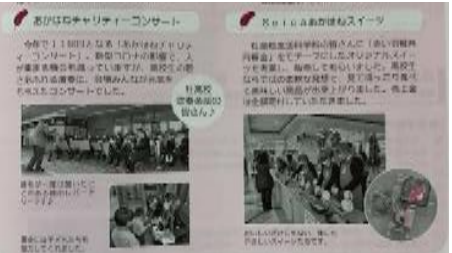
最初に年末に行われた各種大会の結果を報告しておきましょう。

- 県高校新人大会東播地区予選
 - 女子バレーボール部 3位 県大会出場
 - 男子バレーボール部 優勝 県大会出場
 - 男子バスケットボール部 初戦敗退
 - 女子バスケットボール部 2位 県大会出場
 - サッカー部 3位 県大会出場
- 県高校アンサンブルコンテスト東播地区予選
 - 金管8重奏 金賞 県大会出場
 - 木管8重奏 銀賞
- 全国高校選抜バドミントン近畿地区予選会
 - 男子団体2回戦敗退

そして加東市の広報誌「かとう」「MINORI」「社協だより」に掲載された生活科学科の記事を紹介いたします。



「かとう」には「かとうのもち麦 魅力発見」と題して収穫向上報告の後、観光ツアーでピザやバーガー、ケーキをふるまった時の様子と「地方創生☆アイデアコンテスト」近畿経済産業局長賞受賞表彰式の写真が掲載されました(写真左2枚)。「MINORI」には都倉愛理さんと大西美礼さん考案の「豆乳坦々鍋」と「イチゴのムース」のレシピが掲載。製作への思いなどが書かれていました(写真右)。「社協だより」には吹奏楽部の「あかはねチャリティコンサート」と生活科学科の「Seica あかはねスイーツ」に関する報告記事が掲載されました(写真左)。加東市に唯一の高校として期待されることに応えていけるよう今年も頑張っていきたいと思います。生徒の皆さんよろしくお願いいたします。また、加東市の関係者の皆さん今後ともよろしくお願いいたします。



さて今年、始業式が11日と遅く、冬季休業はいつもより長かったと思います。その分充実した日々を送ることができましたか？新型コロナウイルス感染も変異株が主となり、感染拡大が心配されます。地域によっては新規感染が100人を超え、新たなステージに入ってきた感じもします。私たちは普段通り、体調管理とともに感染防止対策を徹底していくしかありませんし、一人ひとりの自覚が重要になってきますので、意識向上に努めていきましょう。よろしくお願いいたします。



そんな中、1月9日からの修学旅行は、今の状況であれば何とか実施できそうで、1月5日には事前の荷物発送があり、クラス毎に荷物をトラックに積み込んでいました。この時期の修学旅行は2年ぶりとなります。場所は昨年卒業した73回生と同じニセコ・小樽・札幌です。今後の感染状況によっては行程を少し変更しなければならぬ部分も出てくるかも知れませんが、生徒たちも楽しみにしている旅行ですから、何とか完結したいと思っています。今回からは体育科も参加するため、学年全体での動きとなります。一人ひとりが体調管理に気をつけ、行程がスムーズに進むよう協力できれば楽しい思い出となると思います。よろしくお願いいたします。



3学期がいよいよスタートです。3年生の卒業と、高校入試による新1年生の受け入れ準備、さらに1、2年生のまとめと慌ただしい日々が続きますが、落ち着いて次のステージに向かえるように準備を進めてください。本年もどうぞよろしくお願いいたします。